

5 もし、あなたに小学生以下のお子様がいとしたら、国際バカロレア認定校に入学させたいと思いますか  
<なぜ、そう思うのか理由をお聞かせください>

### ● 思う

- ・まさに目指していた人間像、教えたいと思っていた教育内容だったから。
- ・受験勉強といったあまり人生に役に立たないことに時間を費やさず、本当に身になる学びをさせてやれる所が良い。
- ・新中高一貫教育校のIBコースに入れたらよいが、競争率や受験方法が気になる。
- ・IBを取得して、目から学ぶたのしさを感じてほしいから。
- ・私の家庭での教育方針、また将来子どもに期待する人物像に近いと思うから。
- ・世界を未来をみつめる創る教育だと思うから。
- ・生きていく力を身に付けて欲しい。経済的にも魅力的。
- ・私学に通わせるお金がないので、数年後の進路について心配していた。公立校でグローバルな将来にも進めるという希望ができて正直うれしい。
- ・能動的な学習が必要だと常々思っていた。今後はグローバル化がどんどん進んでいくと思うが、その社会に対応し支えていく人材となるために必要なプログラム。
- ・大学入試がどうこうではなく、IBのめざす人間像のような人に育ってくれたら良いと思う。
- ・自然な流れで日本以外の国にも興味をもてるようになるのは、広い視野を持つということにおいて非常に有効であると思うから。
- ・これから必要なことが多く学べると思うから。
- ・ただ、中学校までは日本の義務教育を受けさせたいので、高校からが良いと思う。
- ・育てたい生徒像と方法論が明確。高知では肌で感じにくいグローバル化だが、京都に旅行した際子どもが世界を感じたこと・知識の量に軸を置くのではなく質と活用に主軸を置いていること・日本人であること、をベースに地球人として社会を考える人材を育ててもらえそうだった。
- ・DPプログラムが、文系理系という枠に捉われないことなく履修できる点が最も魅力的。日本の大学で受験のために一部の教科を履修したり、捨てたりすることに反対だから。
- ・可能性が広がり、他では得がたい学びがありそうだから。
- ・国際社会に出ていく視野と、その選択肢が増えて良いと思う。
- ・従来の教育法を受けてきた世代にとっては、非常にうらやましい内容。自分の子どもたちには体験してほしい。
- ・英語に興味を持っていて、国際バカロレアの理念に合っているから。
- ・今の状況からしても、また今後予測できる世界からしても必要であろうと思われるので。
- ・IBの目指している人材と、私が子供に期待していることが一致していたから。
- ・本人が希望するならば、よここんで入学させる。
- ・国際社会で活躍できる人になってほしい。
- ・グローバル時代を生きていく中で、社会に役立つ人になり、自分の人生を思い切り楽しんでほしいから。
- ・これからの社会では、日本だけでなく世界の人々と仕事をしていかなければならないから。
- ・リベラルアーツの大切さ・バランスよさ・学びの質の高さ・卒業後の進路の広がりによって、人間力が高まり、しっかり自分で考え(思いを深め)、今後の人生を歩んでいくうえで、課題にしっかり立ち向かえる力が付くと思うから。
- ・自分で考え解決していける、そして自分の意見を伝えることができる人に育っていけるようになってもらいたいと思う。
- ・世界平和を軍備以外で考えるときのよいヒント、参考になる。
- ・社会が求める人材を育てる教育システムがあると思うから。
- ・今までの型にはまった授業やその他の学び方では、これからの将来には限度がある事が見える。グローバルを目指してに陥らず、人としての成長に役立ててほしいので。
- ・全人教育がなされると考えるから。
- ・バカロレア理念のもとで教育を受ければ、社会に出るにつき日本の企業だけでなく世界を視野に入れて考える事ができるから。
- ・今後、自分の力で生計を立てるのに、必要な教育を受けれると思うから。
- ・IB教育の目指す10の学習者像が、実に完璧でいい像だから。
- ・英語で考え、発言し、聞くというIB校には、これからの時代に合った学びをしてもらいたい。しかし、日本語で学ぶ教科が多いようなら、他の学校へ行くと思う。
- ・得るものが非常に多いと思うから。
- ・学ぶことの真意、考えることの重要さ、人としての生涯学習が身につく、人生がより素敵になりそうだから。
- ・子どもの選択肢をふやすため。
- ・従来の詰め込み型教育に疑問を持っていて、本当に役立つとは思えない。今の時代に合った教育方法をわが子にさせてあげたいと思う。
- ・以前から自分の子どもが成長する頃には国際化が進んだ世界になると思っていた。その社会で通用する教育を受けさせたいと思っていたところ、今回のIBのチラシを見て共感したし、講演を聞いて益々その思いが強くなったから。
- ・本来の教育に近いから。
- ・自らの力で考え、生きていく力を身に付けさせたいと考えるため。

5 もし、あなたに小学生以下のお子様がいたとしたら、国際バカロレア認定校に入学させたいと思いますか  
<なぜ、そう思うのか理由をお聞かせください>

- ・今後の社会人にとって必要だから。
- ・これから先、日本国内だけではなく世界で通用する人間に育てて欲しいと考えるから。
- ・今の自分に不足している能力を修得できること、家庭だけでは補えないことなど。
- ・県外で入学させたい。海外の大学が身近になっていいと思う。
- ・先行き不透明な時代といわれ、今後わが子がどのようにすれば良い人生を送れるのか考えるたび、親として自信をもって「この道がよい」と示せないでいる。その時頼りになるのは何より、自ら学び考える力があることだと思っており、IBの示す人物像、姿勢がそれに合致したものであることが頼もしく思う。
- ・話にもあったが、これからの時代は、必要だと思うから。
- ・全世界共通のスコアのため、信頼できる。何語であっても物事を深く思考し、表現する力が養われそうだから。
- ・今、自分が受けたいと思ったから。ただ、中学生の私が選べたかは…。
- ・能力向上が見込まれるから。
- ・本人が望めば、という条件付きであるが、親としてすすめる。生涯を通して学び続ける人間になる可能性が、他校よりも高いから。
- ・全人教育であり、教授型の授業ではないから。
- ・世界規模の視野をもち働いてほしいから。
- ・チャレンジしがいのある生涯テーマに気付かせてやりたいので。
- ・どのような生き方をしていくのかは別として、多様化する社会生活をする上での重要な部分が多く含まれていると思われる。
- ・現在もできなくてもいいので最後までやり続ける力を身に付けてほしいので、そういった幼稚園に通わせている。引き続き人生において必要な力を身に付けてほしいので。
- ・これからの時代、バカロレアの教育が大きな役割を果たすと思うから。
- ・世界で活躍できる人材になって欲しいから。
- ・自分で考え、仲間と共に協力して生きていく人間に育ててほしいから。その力が身に付きそうだと思うから。
- ・しっかりと考え、自分のことだけでなく様々な人・ものを受け入れ認められるような人になってほしいから。
- ・入試のみの技術修得に右往左往しなくてよく、生きていく力になる教育をうけさせることができる。
- ・視野を広げた見方や、自然に異文化に触れ違う人種の友だちをたくさん作ってほしいと思う。世界の人達と一緒に生きていくことは、これからもっと行われるようになると思う。どこでも生きていける子どもに育ていく事が幸せじゃないかと思う。
- ・英語が好き、将来の幅を広げてあげたいし、教育プログラムに共感できるから。
- ・多様化する社会に出た際に多面的に物事を捉えられる力と自信が持てること、子どもの将来が豊かなものになることを願うため。将来を合意を得ながら、家族で考えてみたいと思った。
- ・国際的な視野をもって今後社会で活躍してもらいたいと思うから。
- ・生きる力が身につくと感じるから。
- ・問題解決力がつくことは、一生の武器になると思うから。
- ・グローバル化にとり残されてほしくないから。
- ・今までの教育では、よい人材は育たない。
- ・受験戦争という無意味な学びではなく、IBプログラムで真に意味ある学びをわが子にしてもらいたいと思ったから。
- ・多様な可能性を持ち、将来の進路を決めることができるため。
- ・子どもの選択肢が増えるから。
- ・生涯学習の精神や姿勢が身につくから。
- ・全人的グローバル教育ができ、進路もぐっと広げられる。
- ・子供が問題に直面したとき、自立した考えで解決策を考えていく力をつけてほしいので。
- ・孫世代になると思うが、これからはグローバルに考えられる人が求められる。またそのような考えを持った人材がいないと地球を救えないと思える。
- ・英語学習は必要であると考え。また、IBが考える10コの学習者像は外国語をマスターすることと同様に、自分の子どもにとっては是非学んでほしい、大切なことだと思う。

●どちらかといえば思う

- ・高知県はこれからの人口減少に伴い労働人口も減少するので、幼いうちからIBの目指す10の学習者像のプログラムを受けることにより、世界に国内に自分に関心をもてる人にしたいと思うので、あれば入学させチャレンジさせてみたい。
- ・公立ならば行かせたいと感じた。また、本人にそういう学校があるということを伝え、その上で判断する為に話せたらと思う。
- ・世界に出て活躍してほしいから。
- ・広い視野や知識、世界へ目を向ける姿勢が、これからは必要だから。
- ・きちんと教えられる人がいるならば受けさせたいと思う。しかし、子どもが小学6年生のときにIBの理念・教育を理解して「行きたい」と言うまでに育つかもわからないし、公立の小学校に通っていて、このプログラムにのれる子になれるのか、塾とかすごい通わせないと…というイメージがある。

5 もし、あなたに小学生以下のお子様がいたとしたら、国際バカロレア認定校に入学させたいと思いますか  
<なぜ、そう思うのか理由をお聞かせください>

- ・ 人に使われるのが決まった将来より、どちらの立場にも立てるだけの力を持って、自分の意志でどのような職業に就きどのように人生をおくるか、決められる材料をあげたい。ただし、自分(親)もリスクテイカーになる必要があるな、と悩まされる。
- ・ 必要とされている力を身に付けてほしいから。
- ・ 学ぶ姿勢が身に付くという所に魅力を感じたので。
- ・ 可能性が広がるから。
- ・ 物事を多角的に考える、一生学び続ける姿勢が身に付く等、親として是非身に付けて欲しい教育内容だから。
- ・ 生きる力をしっかり学べそうだから。
- ・ 出口まで安心できる教育を受けられそうだから。
- ・ 人口の減少、国際化に対応する人材育成には、バカロレアが必要。
- ・ 心のせまい人間になってほしくないから。
- ・ 今の学校に受かるための塾通いなど、無駄が多く本当に学びたい事を学ぶことが難しくなっている為。
- ・ 考える力、多角的に見る力をつけられるから。
- ・ グローバルに育ってほしいから。
- ・ 通学範囲内に認定校があれば…。(四万十市)
- ・ 考える力、課題解決力は社会に出た時に必要だと自身が体験して思った。学生時代にそういった力を身に付けられる事は、大変良い事と思う。
- ・ 社会人としての可能性を広げ、全人的教育をうけるため。
- ・ 子どもの将来を考えた時に様々な選択肢が広がると思うので。人間的にも様々な知識とその活用により魅力的な人格になれそうだから。
- ・ これからの人材育成を考えた時、理想の人材に育つことが期待できるが、なんとなく敷居が高いように感じる。
- ・ 現在の教育方法に不満をもっているから。私は高知出身ではないが、高知にはあえて必要のない内容だと思う。
- ・ 将来必要な力がつきそうなので。
- ・ 今日のシンポジウムでなんとなく理解したが、大変おもしろそうだなと思ったので。
- ・ 従来の教育では身に付けにくいことを子供が身に付けられそうだと思うから。ただし、国内の大学への進学はかえって不利にならないか(従来の入試に対応できるか)、とても気になる。
- ・ 10の学習者像を備えた人物に魅力を感じるから。
- ・ 良さそうなのは分かるが、子供がついていけるか不安。しかし、興味はある。
- ・ 西高レベルの学力があり、それでいて論文で説明できるだけのエッセイを書ける力がつくのであれば、子供を入れたい。しかし、あと3年程でどこまでもっていけるのか、私立中学受験(現小4)とあわせてこの先行きを見守りたいと思っている。
- ・ 自ら学ぼうとする姿勢を身に付けられそうだから。
- ・ 自主的な学びの姿勢に共感した。
- ・ 理念は理解できるが、実際を見てみたい。
- ・ 高等学校での学びが直接評価(大学入試)につながるというところ。
- ・ 子ども自身が選択し決定するのがよいと思うが、親がバカロレアを説明しきれぬか不安である。
- ・ 生涯学び続ける、様々なことに関心を持ち課題を探究する人になってほしいから。
- ・ 経済的に考えて、ぜひ公立で実施してほしい。しかし、名ばかりにならないか、教員・組織が相応になるのか不安。本当に国際水準の学校になるだろうか？
- ・ 柔軟な物事の考え方やアプローチの方法を身に付けてもらいたいので。
- ・ 知識だけでなく、それを活用する方法を身に付けさせたいから。ボランティア活動なども評価の対象になるところも良い。
- ・ 大学入試、および就職に有利だと思う。また、人間育成にも力を入れているため。
- ・ 資質、能力がある程度あれば考える。

●どちらかといえば思わない

- ・ しばらくは学校の教育システムは安定せず、問題点も多く出ることが予想されるため。安定したシステムで結果が出てから入学を検討したい。
- ・ どのような教育プログラムを組んだかが、とても大切だと思う。
- ・ 新中高一貫教育校でどれだけの結果が出せるか、まだ分からないので。
- ・ 家庭学習の習慣のない子どもには、かなり厳しいだろうと感じた。
- ・ 全人教育の完成はいつか目標はあるのか、平和については？原発とか環境問題も将来の為を考えよ。
- ・ 知識の習得も不十分、課題設定・解決能力も不十分な状態で卒業を迎えることになるのではないかと思う。家族や他の子どもたちと関わったり、クラブ活動等で学ぶこともたくさんあると思うが、そのような機会、時間も少なくなってしまうように思う。
- ・ 高知ではまだ無理？孫の教育にはまだまだ。指導者育てが重要。
- ・ 判断がつかないという意味。普通の県立高校でも、子どもの力を引き出し、社会性を身に付けられるなら、特にIBにこだわるつもりはない。IBの理念はもちろんすばらしいと思う。

5 もし、あなたに小学生以下のお子様がいたとしたら、国際バカロレア認定校に入学させたいと思いますか  
<なぜ、そう思うのか理由をお聞かせください>

- ・ 特別な学校ではなく、普通の学校に通わせたい。今の高知県では「グローバル」は“特別”で、環境や活動が特定されそうなので。もっと理念が浸透して、グローバルな教育が普通で自然な形で取り入れられた学校に通わせたい。
- ・ 判断できない。
- ・ 高知の教育力でどれだけ実践できるのか少し不安。具体的な教育プログラムが想像しづらく、まだよく分からない。
- ・ IBのことを理解しておくことは大切だと思うが、国内の各段階の教育のグローバル化が進んでいくと思う。必ずしも入学させなくても良いのでは。
- ・ やはり日本人は、アイデンティティーの確立のために、日本語教育がまず一番大切だと思う。私は外国の大学には興味はない(経済的に無理)。
- ・ これが善で他は悪のような宣伝はして欲しくない。
- ・ IBの意義や必要性は理解できたが、実感として日本で行えるのか(システム、教員などの問題)、まだ感じられていないから。
- ・ 学習内容は素晴らしいと思うが、教師陣に不安。

● 思わない

- ・ 良い面ばかりが強調され、マイナス面について語られていないから。また、英語での授業についていけるだけの語学力が現在の子どもに身につけていないから。
- ・ 外国語教育も大切であると感じるが、それ以外の部分をもっと大切であると思う。高知県の課題をどのように解決をするつもりか考えることが先決ではないか。
- ・ IBで求めようとしているものは、現高校のそれと変わるものではない。
- ・ いま国が改革しようとしている「教育」が実現するならば、IBにこだわる必要はない。言い換えると、今日の教育改革に大きく期待をしている。IBならできるがそれ以外の学校は旧態依然、では困る。
- ・ 大学入学のバカロレア等の対象枠がまだ少ない。国際バカロレア試験に合格できるか不安。

● 無回答・わからない

- ・ まだ十分理解できていないので今は判断できない。
- ・ 自らが望む場合はそうしたい。小学6年でその判断ができる子を育てる必要がある。ある程度のIQが必要。
- ・ 認定校でなくても10の学習者像をもって教育を行わなければいけないと思うので。ただ選択肢としてあるのはいい。
- ・ IBの良さや内容は理解できたが、わが子になれば、慎重になる。